## 令和 4 年度 延岡市立方財小学校 学校評価書

本年度の重点目標

- 意欲をもって自律的に学ぶ児童の育成
- 2 思いやりの心で他者とかかわる児童の育成
- ③ 体力向上、健康安全に挑戦する児童の育成 ④ 家庭や地域、関係機関とともに育む連携の推進

4段階評価: 4 期待以上

3 ほぼ期待どおり

2 やや期待を下回る

改善を要する

評価項目	評 価 指	標 自己定	自己評価結果の考察・分析	学校運営協議会委員のコメント	評価
意欲をもって自律的に学ぶ児童の育成		ながら相互 の工夫	<ul> <li>○ 授業中の聞く、書く、話す姿勢について、しっかりと指導していく必要がある。大きな声の返事は、おおむねできていた。</li> <li>○ 宿題の提出状況は良かった。引き続き指導していきたい。宿題の質の向上にも取り組んでいきたい。</li> <li>○ 主題研究では、児童の「自律」した姿を職員で共有した。目指す児童像を「ほうざいっ子自律への道」にまとめ、児童にも共有することができた。</li> <li>○ 計画的に研究授業を実施した。それぞれの授業で参考になる部分がたくさんあり、研究を深めることができた。</li> <li>○ 読書祭りやしおりコンテストも、図書委員が準備から本番まで活動を頑張った。毎日の図書貸し出しも行えた。</li> </ul>	を高めるためにも、自分 を高かるためにもるためにもるたったとしても、とてもと思われる。 ○ 本を借りる癖をつけると	3.4
思いやりの 心で他者と かかわる児 童の育成	積極的な生徒指導の	)充実 を通した豊 3.4	<ul><li>○ 元気で明るいあいさつや正しい言葉遣いは、おおむねできていると思われる。特に、あいさつが随分よくなってきた。</li><li>○ 靴並べ、トイレのスリッパ並べが校長先生の放送を励みに大変よくなった。</li><li>○ 特別支援教育コーディネーターを中心に、個に応じた支援の充実に努めた。</li></ul>	<ul><li>○ あいさつは、校外でもよくしてくれる。自分から声かけもしてくれる。</li><li>○ 放課後、子ども達を見かけなくなった。運動場で遊んでいるようだ。</li></ul>	3.5
健康安全に挑戦す	① 体育科学習・業間 実による体力の向上 実による体力の向上 ② 感染症予防の実践 ③ メディアとの望る り方を実践する態度	: え力の育成 3.3 ましい関わ	<ul> <li>         ○ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、登校後、健康観察・検温カードで児童の健康状態を確認した。</li> <li>○ 体育の水泳の授業を開始するにあたって、安全な水泳指導のための共通理解を図った。</li> <li>○ 校内持久走大会に向けて、全体練習を重ねることができた。</li> <li>○ メディアとの望ましい関わり方については、学年の発達段階に応じた繰り返し指導を今後も継続していきたい。</li> </ul>	報モラルについての指導	3.5
域、関係	② 保護者や地域への	組織作り	<ul><li>○ 学校運営協議会を実施し、未来の方財小の子どもについて熟議をおこなった。</li><li>○ 保護者や地域へ定期的に学校・学級便りを発行することができた。</li><li>○ 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、地域の人材・施設の活用や関係機関、各地域役員との積極的交流が思うようにできなかった。次年度は、交流の機会を増やしていきたい。</li></ul>	でたくさんの意見が出た ことは有意義だったが、 方財らしさについての意	3.1

## 【学校運営協議会委員による総評】本年度の取組について、次年度への改善に向けて

- PTAが一体となって、方財らしさを是非、伝えていってもらいたい。
- 以前は、子ども達が地域の方々といっしょに、グラウンドゴルフや手芸、民謡などに親しむふれあい学習を実施していた。復活できたらいいのではな いか。
- 物価高が続き、給食費の値上げや給食の質の低下を心配していたが、今のところ影響はないということで安心した。